

花巻清風支援学校

研究テーマ

「一人ひとりが力を発揮し、主体的に活動する児童生徒の育成」～「育成を目指す資質・能力」の
三つの柱に沿った授業実践を通して～
(2年計画の1年次)

1 全体研究

(1) 主題設定の理由

学習指導要領の改訂により、各教科等の目標及び内容が「育成を目指す資質・能力」の三つの柱で整理され、各教科等で「どのような資質・能力の育成を目指すのか」が明確に示された。

このことにより、教師は、より学習の成果(児童生徒にどういった力が身に付いたか)を的確に捉え、「主体的、対話的で深い学び」の視点から、授業改善を図り、指導と評価の一体化を実現しやすくなったと言える。

しかし、関わる教師間で評価の方針が違ったり、各教科等の評価を、前期・後期等の一定の期間毎に評価するために、記憶のつなぎ合わせに頼った評価になりがちで、学習評価に苦勞している現状が見られる。このため、児童生徒の学習や教師の指導改善にすぐにつながりにくいことも課題である。

そこで、本研究では、学習指導要領に示された各教科等の「育成を目指す資質・能力」が身に付くように、単元の指導目標及び内容を「三つの柱」に沿って具体的に整理し、評価規準を明らかにして授業実践を重ねることで、児童生徒の実態に合わせた指導や授業改善につながり、「一人ひとりが力を発揮し、主体的に活動する児童生徒」を育てることができると考え、研究実践に取り組んでいくこととした。

(2) 研究内容

① 学習指導要領の理解を深める

三つの力を育てる視点に立った授業づくりの観点の共有

② 授業実践

- ア 授業実践の対象となる教科を設定する。
- イ 年間指導計画で後期に実施予定の単元の中から、単元を選び、三つの柱に沿った目標設定、評価規準の検討をする。
- ウ 学部(分教室)授業研究会及び、全校授業研究会において研究授業の実施→評価→授業改善→次の単元に生かす。(PDCA)

2 各学部等の研究

各学部・分教室等が研究対象として設定した教科、単元は次のとおりである。

(1) 本校小学部

音楽「クリスマス会を楽しもう」他
体育「マット運動をしよう」他

(2) 本校中学部

音楽「箏を弾いてみよう」他
体育「ポッチャ」

(3) 本校高等部

音楽「発表会をしよう」他

(4) 遠野分教室小学部

音楽「秋の音楽発表会をしよう」他

(5) 遠野分教室中学部

音楽「そりすべりを演奏しよう」

(6) 北上みなみ分教室小学部

体育「みなキラオリンピック」

(7) 北上みなみ分教室中学部

数学「いも NoI グランプリ
～重さを比べよう」

(8) 寄宿舎

「やってみたい、楽しい、できる」から主体的な姿へ意欲を育む

3 高教研講演会

演 題：発達障害のある子どもの特性と支援の
実際

講 師：いわて子どもケアセンター

公認心理士 三浦 光子 氏

岩手医科大学 医療福祉相談室

医療ソーシャルワーカー

名須川 宏美 氏

期 日：令和4年7月29日(金)

参加者：126名

4 他の教育研究機関との連携

ステップアップⅡ研修講座「公開授業研究会」
(県教委主催)

実施日：12月2日(金)

内 容：全校授業研究会への参加。各校での
課題等について意見交流。

参加者：16名

5 刊行物等

HPにて公開予定